広葉樹合板株式会社さま
サステナビリティ経営への取組み

北洋銀行　公金地域創成部

北海道共創パートナーズ　ソーシャルインパクト事業部

広葉樹合板株式会社さまが設定した目標・KPIは、全体としておおむね順調に進捗しています。
環境面の目標については、脱炭素経営に向けて、CO2排出量の測定を開始しました。削減計画策定し削減を進めることや、余剰資材売買プラットフォームの普及によるサーキュラリティへの貢献でさらなるインパクトの創出が期待されます。
社会面の目標については、新製品のリリースや従業員満足度の調査、ベースアップにより、一定のインパクトが確認されています。「graffnap」や「クリラボ」の認知度向上が進み、活用されることでさらなるインパクトの創出が期待されます。
今後も、これらの目標・KPIの達成に向けた企業活動を通じて、さらなるインパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とインパクトへの取組み

環境：脱炭素社会と廃棄物削減への貢献：インパクト

- 2025年度は、Scope1および２におけるCO2排出量の測定を開始いたしました。今後は削減計画を策定し、削減を進めてまいります。
- 余剰資材のフリマサイトとしてオープンした「エンマテ」については、今後業界ネットワークへの周知活動により普及に向けてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	会社全体の温室効果ガスの可視化と製品のカーボンフットプリント算出に取り組むとともに、継続的な排出削減を行い、気候変動抑制に貢献する。	CO2排出量の測定を実施	2026年	測定実施	測定開始
		「クリラボ」での取り扱い製品のカーボンフットプリント算出と取引先への開示	2027年	算出と開示の実施	準備段階
	化粧板などの余剰資材を業者間で融通するプラットフォーム「エンマテ」の普及・拡大により、サーキュラリティに貢献する。	「エンマテ」での取引成約件数	2029年	100件	0件

社会：北海道産合板を使用した製品の開発と拡大：コア・インパクト
働きがいのある職場づくり：インパクト

- 2025年度は新たな取り組みとして、レンタル専用商品「YOHAKU」を新たに開発しました。街中やオフィスに休息スペースを創る取り組み「giraffebase」と共にソリューションを提供します。
- 「giraffenap」は大阪万博へ出展しました。家具のサブスクサービス「クリラボ」と共に、認知度の向上を目指します。
- また、2025年度についても消費者物価指数を上回る賃金のベースアップを行いました。
- 従業員満足度の調査も開始しており、今後も働きがいのある職場づくりを追求してまいります。



街中やオフィスに、休息スペースを創る

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	北海道合板を使用した製品の拡大を図るとともに、新たな価値創出に向けた研究開発を進め、人々の生活と健康、サーキュラリティに貢献する。	「giraffenap」の累計販売数	2029年	300台以上	累計10台
		「クリラボ」の累計利用件数	2029年	60件以上	累計5件
		豊かな住環境に貢献する新たな製品ラインナップを追加	2029年	3件以上	1件追加
	更なる付加価値の創出に不可欠な人的資本を確保するため、エンゲージメント調査を通して組織の課題を可視化し、課題に対して継続的に改善策を講じていくことで、エンゲージメントの上昇を目指し、働きがいのある魅力的な職場づくりを追及していく。	消費者物価指数を上回る賃金増加	毎年	継続	継続
		エンゲージメント調査を開始	2026年中	調査開始	調査開始
		従業員満足度の上昇	2029年	10%以上	調査中

